

きがるにワーク

読む

役立つ



かほく
ワークシート

藤井四段 28連勝

30年ぶり、最多タイ

将棋



将棋の公式戦で28連勝を達成し、感想戦で笑顔を見せる藤井四段。21日午後、大阪市の関西将棋会館

将棋の最年少棋士、藤井聡太四段(14)は21日、大阪市の関西将棋会館で指された王将戦1次予選で澤田真吾六段(25)を破り、公式戦連勝記録で歴代最多の神谷広志八段(56)に並ぶ28連勝

を30年ぶりに達成した。(4・29面に関連記事) 28連勝は将棋界の大記録の一つとされ、神谷八段が1987年に樹立した。昨年12月のプロデビュー以来、連勝を続ける中学生棋

士が無敗のまま、快挙を成し遂げた。

藤井四段は「本当に思ってもみなかったこと。非常に幸運。つきがあった」と喜びを語った。

新記録が懸かる次回の対局は26日、渡辺明竜王(33)への挑戦者を決める竜王戦決勝トーナメントで、ホープの増田康宏四段(19)と対戦する。

藤井四段は愛知県瀬戸市在住の中学3年生。昨年10月、史上最年少の14歳2カ月でプロ入りした。現役最高齢の記録を持つ加藤一二三・九段(77)が持っていた14歳7カ月の最年少記録を62年ぶりに塗り替えた。

(2017年6月22日河北新報朝刊)

①6月21日、藤井聡太四段は、歴代最多記録に並ぶ公式戦28連勝を達成しました。もともと、この記録は「いつ」「だれが」作ったものですか。

いつ() だれが()

②記事を読んで、次の文章を完成させましょう。

藤井四段は()県瀬戸市在住の中学()年生。昨年10月、史上最年少の()でプロ入りした。現役最高齢の記録を持つ()が持っていた()の最年少記録を()年ぶりに塗り替えた。

③藤井四段に励ましのことばを贈りましょう。

「 」

問題